

■フランス：ARENH 制度の 2018 年受渡分への申込みが年間上限に迫る水準

仏エネルギー規制委員会（CRE）は 2017 年 12 月 1 日、ARENH 制度（EDF の原子力発電電力量の一部を規制料金で他社に売却する制度）の 2018 年受渡分への申込みが 946 億 kWh に上ったと発表した。過去最高の申込量であった 2017 年受渡分を 124 億 kWh 上回り、年間上限の 1,000 億 kWh に迫る水準となった。増加の要因として専門誌は、2018 年先物卸電力価格が ARENH 価格 4.2 ユーロ・セント/kWh を上回る水準で推移していること（2017 年 12 月 1 日時点 4.3 ユーロ・セント/kWh）や、昨冬、複数の原子炉停止により卸電力価格が高騰したことを踏まえ、小売事業者がリスク回避を重視する傾向にあることを挙げている。